

2010.JLY

釣り人が創る逸品釣具 ぎあ・らぼ

お気楽Gear-labニュースレター第20号です。

Gear-Lab製品をご利用ありがとうございます。

梅雨どきですが、この期間を利用してセッセとモノづくりにいそしんでおります。

家族からは「いいね～。好きなことがいつもできて～。」とか「あんまり興味ないけど、次から次からよくも作り出せるね～」などとからかわれてばかりでございます。しかし確かに指摘されるとおりでして、モノづくりやHP制作以外の仕事はどれも苦手です。最近ではGear-Labのショッピングカート改善をJUNさんがやってくれていますが私はその方面となると全く頭が回リません。OSがWindows95くらいになつてすぐにフリーズしてしまい、車で外にでていきたくな

ります。で夕方になるとトレーニングして焼鳥屋に逃げていくのです。適材適所とはよく言ったもので会社勤めでもこのことが一番大切なことなのかもしれませんね。

さてとPEライン洗浄器ができましたのでそれをリリース予定です。その前に「波止PUFF」をリリースします。

今月はラスベガスのフィッシングショーICASTに出展のため大忙しですが気合い入っています。カジノでバニーガール……… (0) \ (--;)



帰りにホノルルでムフツ …… (0) \ (--;) パキッ!

旅暮らし四方山話。(その9)

旅に出ていると出ていなくても、やっぱり元気があったりなかったりすることは誰しもあると思います。

私自身が元気がないときはどうするかという下記3つです。

1. 友達を呑みに誘う。
2. 映画を見に行く。
3. 幕末から明治にかけての本を読む。

まだ少し元気があるときは「誰かを心からほめる。」という心のストロークをやってやると自分が元気になります。

また、アニマル浜口のノリで気合いを入れるのもなかなか効果あります。

ただ正直申し上げまして「友達を呑みに誘う。」ということが一番多いです。(～;)

悪友と焼鳥屋で呑んで一番元気になるのが夢、想い、志の話をしたときです。普通50歳を超えるとその種の話が少しずつなくなってくると思いますが、逆の場合もあります。

70歳の方が「将来はね、これをやりたいんだ。」と言うというのは、なんとカッコイイことだろうと思います。

映画「最高の人生の見つけ方」というジャック・ニコルソンとモーガン・フリーマン主演は私の大好きな映画です。末期ガンで余命6ヶ月と宣告された全く別々の二人の患者。普通は静かに時がくるのを待つだけですが、この二人は違いました。人生は終わりを知った瞬間から輝き出したのです。それも今までなかったほどのハツラツとした人生です。そんな二人を結びつけたのは一枚の手書きのリストです。

「荘厳な景色を見る」「見ず知らずの人に親切にする」「マスタングの運転」「泣くほどに笑う」とカーターは書き、それにエドワードが「スカイダイビング」「ライオン狩りをする」「世界一の美女にキスをする」と書き加え、二人は生涯最後の世界冒険旅行にでます。人生でやり残したことを叶えるために、棺桶に後悔を持ち込まないために。(右上につづく)

最高の人生の見つけ方



Gear-labは普通の釣具店にはない新しく夢のある逸品釣具を紹介し続けます。全国の熱い人たちと共に本当に良いものを世の中に出すことに真剣であり常識にとられない商品開発や逸品釣具を求める方とのみチームを組んでいきます。



そして、最高の人生だったと心の底から微笑むために、この映画の題名は“The BUCKET LIST”となっています。英語でkick the bucketは「死ぬ」という意味で、首吊りして足元の台を蹴ることを意味しているらしいです。ただここでは「棺桶リスト」と訳した方が良さそうです。

これまでの人生で、やらなかったこと、知らなかったこと、足りなかったこと、諦めていたこと、目を背けていたこと、忘れていたこと、忘れようとしていたこと、全部やるため余命6カ月の冒険旅行。

彼らが紡ぎ出す奇跡と感動に満ちたかつてない人生のラストシーン。リストの項目がひとつずつ実現していくなかで、夢をあきらめ続けてきた男が最後に見つけた本当の幸せとは？望むべきものが全て手に入れてきたはずの男がようやくたどり着いた、本当に手に入れたかったものとは？たどりついたのは、モノや事ではなかったのです。

人生のなかでバケツリストを書くのは誰もが重要なことだと思いました。早速私の手帳にも自分の“The BUCKET LIST”を書きました。なぜ今までこんなことを書けなかったのだろうと自分自身に驚いています。

二度とない人生。自分の人生やりたいことをしなくては。そして今それをしなかったらそれをやるのはいつか。それを今決める。

旅と人生の映画としては最高峰だろうと思います。

人生を悔いなく、楽しく生きるのに遅すぎるなど決してないです。残された時間が長くて、短くても、最高の人生を見つけるのは、間違いなくあなた自身なのだから。

ちょい投げオモリ開発開始しました。

ちょい投げ用のオモリを開発しています。ちょい投げといってもどこにでもあるオモリではありません。

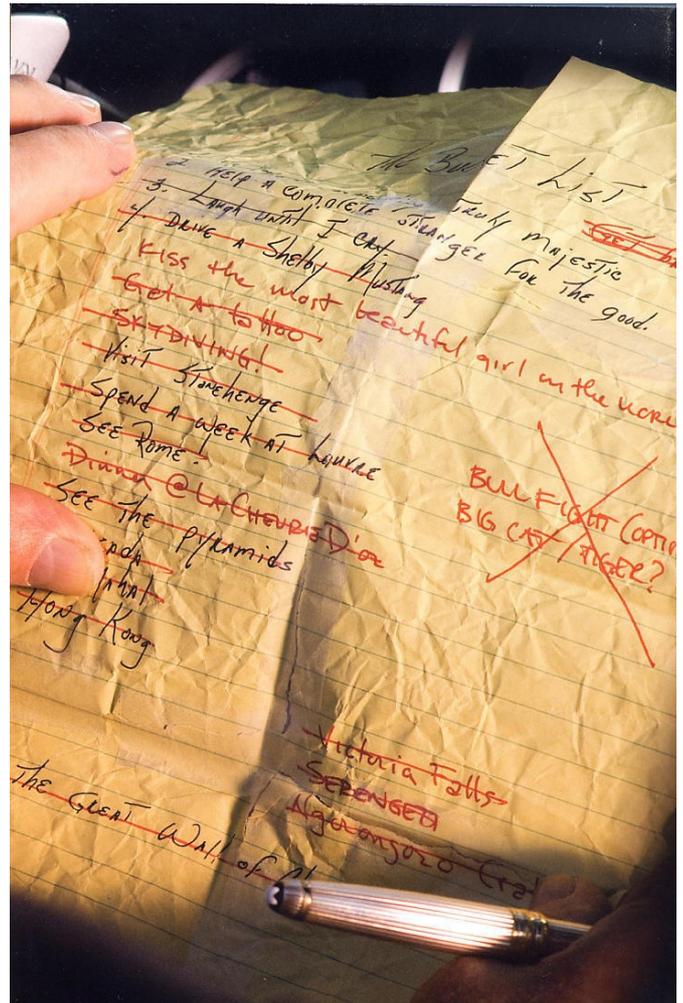
釣りに新たな風をおこしたいというくらいの大風呂敷を広げるくらいに気合いが入っております。

海のスピナーベイトでは結果出ず。

先月に発表した海でのスピナーベイトでは2回のジギングで釣果は伸びませんでした。他も釣れていなかったのでもともとも言えませんが、どなたか引き継いでテストしていただければ幸いです。海の中ではキラキラと目立つのですが。

ビーチパラソルスタンド試作中です。

梅雨があけるととんでもない暑い日々が釣り人を苦しめます。そこで倒れにくいパラソルスタンドができないものかと昨年より作っていたのですがようやく製品化の終盤を迎えました。最初はあまりにも高級化しすぎてしまい却下でした。この夏どうしても間に合わせたい釣具です。>^_^<



株式会社ギアラボ

〒813-0016 福岡市東区香椎浜2丁目5-2-701

Tel 092 - 663 - 5196

Fax 092 - 663 - 5102

Mail NQE50210@nifty.com

このお気楽ニュースレターのバックナンバーは下記にございます。

<http://www.gear-lab.com/newsletter/main.htm>

Gear-labホームページ

<http://www.gear-lab.com>

毎月の新製品に追われ、全国を旅しながら、モノづくりと販売のお手伝いをしています。

お気軽にメールください。面白い釣具があれば全国どこへでも参上します！一杯呑みましょう。(～)～)

福山克義(ふくやまかつよし)

メール NQE50210@nifty.com

携帯 090-8406-9591



お気楽DETCHEこと福山でした